

はじめに

平素より地域の感染症対策に御協力いただきありがとうございます。
医療機関向け情報には(医)を、一般施設向け情報には(全)をつけています。
原則毎月第2・4木曜日に配信し、新たな通知や感染症情報等がある場合、随時臨時号を配信いたします。

全数報告：第9週～10週(2/24～3/9) 定点報告：第6週～10週(2/3～3/9)

全数報告疾患情報

(医)

市川保健所管内で報告のあった疾患のみ掲載しています

※定点報告疾患については、第週のグラフを別添しております

2類感染症	9~10週	累計(年)
結核	6	20

5類感染症	9~10週	累計(年)
百日咳	4	6
侵襲性肺炎球菌感染症	1	7
麻しん	1	1
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1	1

発生動向トピックス

(医) (全)

TOPICS 1 管内において麻しんが発生しました

令和7年3月7日、市川保健所管内において麻しんが発生しました。発症前にベトナムへの渡航歴があり、予防接種歴は不明となっています。

現在、国内のみならず世界的にも麻しん症例数の増加が見られています。新型コロナウイルス感染症の影響による予防接種活動の遅れにより、2021年には世界の麻しんの初回予防接種率が約81%となり、2008年以降で最低となりました。このため、感染しやすい人口が蓄積し、世界中で麻しん流行のリスクが高まっています。渡航前に渡航先の情報を確認し、予防接種回数が2回に満たない、抗体価が低い場合は予防接種の検討をお願いいたします。

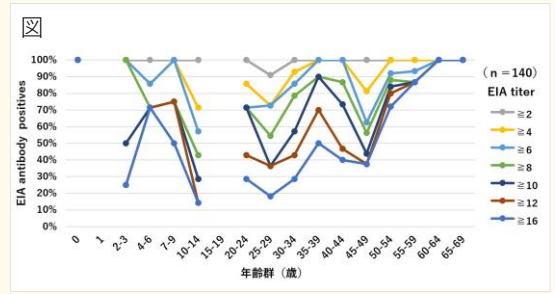
全国の2023年度麻しんワクチン接種率は、目標値である95%を第1期、第2期ともに下回っています。千葉県も全国同様下回っていますが、市川市及び浦安市においては、第1期は目標値を上回りました(表)。また、千葉県令和6年度感染症流行予測調査事業では、EIA法で陽性と判定される抗体価4.0以上の保有率は92.1%でしたが、年齢群別に見ると、10-14歳が最も低値で71.4%でした(図)。

表) 2023年度麻しんワクチン接種率

	第1期	第2期
全国	94.9%	92.0%
千葉県	94.6%	93.7%
市川市	95.5%	93.7%
浦安市	111.4%	93.5%

昨年度調査の83.3%よりも低下しました。近年の麻疹流行の抑制から自然感染のブースター効果を受ける機会が減少していることが影響していると考えられています。

以下の図は、令和7年1月1日～令和7年3月13日時点の発生状況です。



参照

国立感染症研究所「海外の麻疹—2023年の流行状況について(2024年6月現在)」：<https://www.niid.go.jp/niid/ja/typh-m/faq-reference/2643-related-articles/related-articles-535/12385-535r4.html>

千葉県「令和6年度感染症流行予測調査事業」：<https://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/eiseikenkyuu/virus/r6-ryuukouyosoku.html#masinnkannjyusei%20tyousa>

東京都「麻疹(はしか)患者の発生について」：<https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/information/press/2024/01/22/202501221700>

岡山市「麻疹(はしか)の注意喚起～麻疹患者の発生について～」：https://www.city.okayama.jp/shisei/cmsfiles/contents/0000067/67623/20250131_hashika.pdf

山口県「麻疹(はしか)の発生について」：<https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/press/293219.html>

愛知県「麻疹(はしか)の発生について」：<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kansen-taisaku/0000013280.html>

大阪府「麻疹(はしか)に関する注意情報」：https://www.pref.osaka.lg.jp/hodo/fumin/o100050/prs_50952.html

横浜市「麻疹(はしか)患者の発生について」：<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/koho-kocho/press/iryo/2024/0226measles.html>

横浜市「麻疹(はしか)患者の発生について」：<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/koho-kocho/press/iryo/2024/0227measles.html>

仙台市「麻疹(はしか)患者の発生について」：<https://www.city.sendai.jp/kenkoanzen-kansen/kishahappyyou/20250301.html>

神戸市「市内麻疹(はしか)患者の発生に伴う注意喚起」：<https://www.city.kobe.lg.jp/a00685/221182486421.html>

千葉県「麻疹(はしか)患者の発生について」：<https://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/press/2024/documents/250313measle.pdf>

茨城県「麻疹(はしか)患者の発生について」：<https://www.pref.ibaraki.jp/somu/hodo/hodo/pressrelease/hodohappyoushiryou/2203/documents/250306shippeitaisaku.pdf>

奈良市「麻疹(はしか)の注意喚起～麻疹患者の発生について～」：<https://www.city.nara.lg.jp/uploaded/attachment/191495.pdf>

岐阜県「麻疹(はしか)患者の発生に伴う注意喚起について」：<https://www.pref.gifu.lg.jp/site/pressrelease/419173.html>

明石市「麻疹患者の発生について」：<https://www.city.akashi.lg.jp/documents/35734/20250307mashinkanjanohasseinitsuite.pdf>

埼玉県「麻疹(はしか)の患者の発生について」：<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0710/news/page/news2025031101.html>

3月1日から3月7日までの7日は、「子ども予防接種週間」として、予防接種に関する取り組みが、協力医療機関や各地域の予防接種センターにおいて実施されます。

この時期は、4月からの入園・入学に備え、保護者の予防接種への関心を高めるとともに、接種漏れを見直すのに最適な時期と考えられています。

MRワクチンの接種回数を確認しましょう

MRワクチンでは、麻しん・風しんを予防できます。日本では、2007年-2008年に10-20歳を中心に大きな流行が見られる等、国内で麻しんが流行し、麻しん輸出国と揶揄される次期もありました。2006年より、麻しん風しん混合ワクチン(MR)ワクチンの2回接種が導入されると、徐々に患者数は減少し、2015年にはWHOより麻しん排除状態にあると認定されました。

定期接種では、第1期及び第2期の2回の接種が導入されています。麻しんについては、1回のみ接種の場合、2-5%の割合で十分な免疫を得られない場合があります。2回目の接種を忘れないようにしましょう。 **CHECK!▶**「麻しん及び風しんの定期的予防接種に係る対応について」

定期接種

第1期：1歳の誕生日前日～2歳の誕生日前日

第2期：5歳以上7歳未満で、小学校入学前の1年間

HPVワクチンは3月末までに接種し始めましょう

平成9年度生まれ～平成19年度生まれ(誕生日が1997年4月2日～2008年4月1日)の女性の中に、ヒトパピローマウイルス(HPV)ワクチンの定期接種の対象年齢(小学校6年から高校1年相当)の間に接種を逃した方のために、キャッチアップ接種を行っています。

2024年夏以降の大幅な需要増により、HPVワクチン接種を希望しても受けられなかった方のために、**2022年4月から2025年3月末までにHPVワクチンを接種した方は全3回の接種を公費で完了できるようになりました。**

接種は、合計3回で6か月かかりますが、最短4カ月で完了することもできます。公費による接種を希望する方は、1回目の接種を2025年3月末までに行うことをご検討ください。

対象

- ① 平成9年度生まれ～平成19年度生まれの方
- ② 過去にHPVワクチンの接種を合計3回受けていない方

ワクチンの種類 スケジュール

- ①サーバリックス ②ガーダシル ③シルガード9
- のいずれか同じワクチンを合計3回接種します



【参考】厚生労働省



【参考】厚生労働省

厚生労働省「令和6年度「子ども予防接種週間」の実施について」：
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000193336_00009.html
 こどもとおとなのワクチンサイト：<https://www.vaccine4all.jp/>
 厚生労働省「ヒトパピローマウイルス（HPV）ワクチンの接種を逃した方へ〜キャッチアップ接種のご案内〜」：https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou/hpv_catch-up-vaccination.html

新型コロナウイルス感染症

医 全

—— 定点医療機関による感染者数の報告は横ばいで推移しています

第10週の千葉県全体の定点当たり報告数は、5.70(人)でした(図1)。報告数が多かった地域は、君津11.54(人)、長生9.57(人)、市原9.27(人)でした。

市川保健所管内の報告数は、前週より微増し、3.12(人)となっています(図2)。

【参考】千葉県感染症情報センター
<https://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/c-idsc/documents/202510covid19.pdf>

【参考】千葉県:新型コロナウイルス感染症について
<https://www.pref.chiba.lg.jp/kenfuku/kansenshou/ncov/covid19-chiba-index.html>

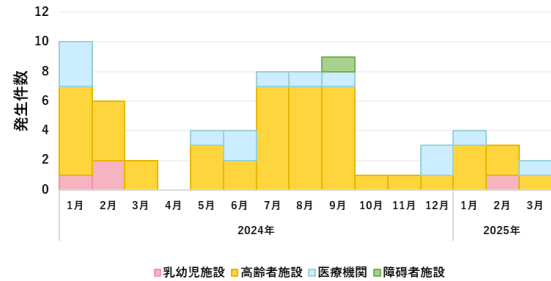
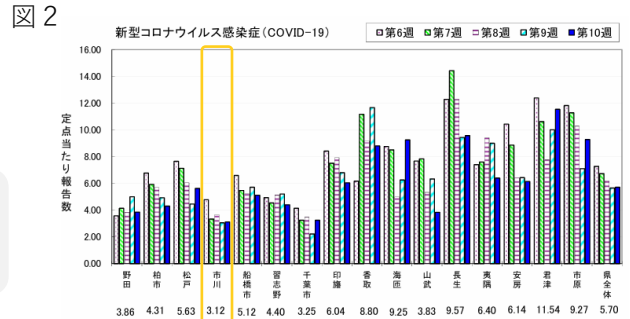
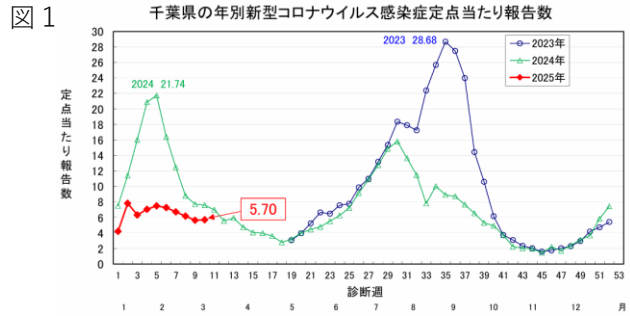


図3) 市川保健所における新型コロナウイルス感染症集団発生件数の推移(2024年~2025年)

感染対策 インフルエンザを予防する方法と同様です

—— 施設における集団発生件数は？

配信日までに市川保健所に集団発生の報告があった施設のうち、高齢者施設からの報告が多数となっています。そのほか、医療機関からの報告もありました(図3)。

—— 「罹患後症状のマネジメント」「罹患後症状に関するQ&A」が改訂されました

「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)診療の手引き 別冊 罹患後症状のマネジメント」が1年4か月ぶりに改訂されました。今回の改訂では、オミクロン流行期以降の科学的知見や、活用できる支援制度の一覧、罹患後症状に関するリーフレット等が盛り込まれています。また、厚生労働省HPの「罹患後症状に関するQ&A」も更新されました。

【参考】新型コロナウイルス感染症(COVID-19)診療の手引き別冊罹患後症状のマネジメント

【参考】罹患後症状に関するQ&A

新型コロナウイルス感染症
COVID-19
 診療の手引き
 別冊
 罹患後症状のマネジメント

—— 定点医療機関における感染者数の報告は横ばいで推移しています

市川保健所管内インフルエンザ発生状況（人）

	A型	B型	A+B型	AorB型※	臨床診断
報告数	28	15	0	0	1

※型非鑑別キット

（医療機関からの型報告なく不明な 10 例を除く）

第10週の千葉県全体の定点当たり報告数は、2.79(人)でした(図1)。市川管内の報告数は、1.35(人)でした(図2)。

第10週に千葉県内で報告のあった543例のうち、A型283例(52.1%)、B型242例(44.6%)であり、A型が多い状況です。

感染対策

- ①手洗い・手指衛生
- ②マスクの着用・咳エチケット
- ③室内の換気
- ④室内の湿度の保持
- ⑤人込みを避ける
- ⑥ワクチン接種

【参考】千葉県感染症情報センター

<https://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/c-idsc/documents/202510influenza.pdf>

【参考】厚生労働省：インフルエンザQ&A

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou/iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/infuenza/QA2024.html>

—— 施設における集団発生件数は？

前回配信日以降、市川保健所への集団発生報告はありませんでした。

これまでの発生施設は、乳幼児施設が多数となっています。そのほか、高齢者施設や医療機関からの発生報告もありました(図3)。

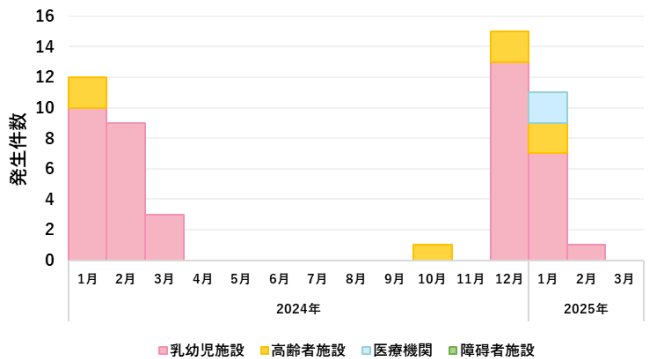
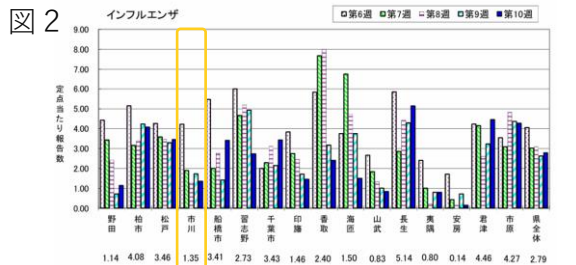
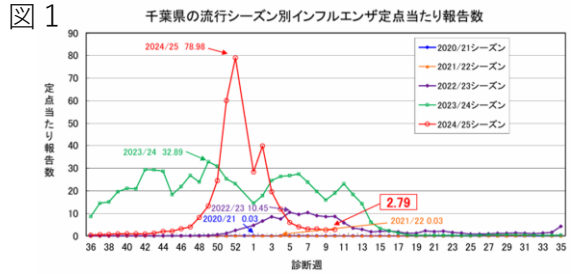


図3) 市川保健所におけるインフルエンザ集団発生件数の推移, 2024年-2025年

お知らせ

- ・【医療機関の皆様へ】1~4類感染症及び5類感染症の一部(麻しん・風しん・侵襲性髄膜炎菌感染症)の発生届をご提出いただく際は、発生届の御提出と併せて保健所までお電話をお願いいたします
 ※閉庁日にお電話いただいた場合、「千葉県保健所夜間休日受付センター」の連絡先のアナウンスが流れますので、当該センターにご連絡をお願いいたします
- ・登録アドレスの廃止、変更等は下記アドレスまでご連絡をお願いします
- ・いちうら感染症情報は、毎月第2・4木曜日を配信予定としていますが、事情により配信が遅れる場合があることを御了承ください

2025年第9週から第10週における定点各医療機関からのインフルエンザ報告数をまとめた表です



- ・【医療機関の皆様へ】1~4類感染症及び5類感染症の一部(麻しん・風しん・侵襲性髄膜炎菌感染症)の発生届をご提出いただく際は、発生届の御提出と併せて保健所までお電話をお願いいたします
※閉庁日にお電話いただいた場合、「千葉県保健所夜間休日受付センター」の連絡先のアナウンスが流れますので、当該センターにご連絡をお願いいたします
- ・登録アドレスの廃止、変更等は下記アドレスまでご連絡をお願いします
- ・いちうら感染症情報は、毎月第2・4木曜日を配信予定としていますが、事情により配信が遅れる場合があることを御了承ください
- ・いちうら感染症情報の内容は主に公的機関の情報を基に作成し、できる限り最新で正確な情報発信に努めておりますが、各登録機関の責任において御利用ください
- ・また、メールの安全性についても千葉県の情報セキュリティ対策により安全性の確保を図っておりますが、各登録機関におかれましてもセキュリティ等の注意をお願いいたします

配信元

千葉県市川健康福祉センター
(市川保健所)
いちうら感染症情報
ichiurainf@pref.chiba.lg.jp